

# News Release

## 兵庫県が発行する「防災ボンド」への投資について

J A共済連（全国共済農業協同組合連合会、代表理事理事長 村山美彦）は、このたび、兵庫県が発行する「兵庫県令和7年度防災ボンド公募公債」（以下「本債券」という）に投資を行いましたので、お知らせいたします。

本会では、事業活動の積極的な取組みを通じて、「豊かで安心して暮らすことのできる地域社会づくり」に貢献することを使命の一つに掲げ、防災・減災に向けた各種活動、災害発生時の全国規模の支援体制による迅速かつ適正な損害調査の実施などJ Aと一体となり取り組んでおり、資金運用においても、安定的な収益の確保を基本とするなかで、「社会課題解決への貢献を図る債券の発行について発行体へのはたらきかけ」を継続的に行っております。

本債券の「大規模災害への備えを着実に進めるとともに、震災の経験と教訓を内外に発信し、創造的復興の理念を継承する」という趣旨は、本会の事業および使命と深く通じるものであり、今般、投資を行いました。

### ■本債券の概要

本債券は、阪神・淡路大震災から30年を迎えるにあたり、県土の強靱化、防災・減災対策の推進、災害対応力の強化など、県民の安全安心に資する事業に用途を限定する債券で、兵庫県では初めての発行となる債券です。大規模災害への備えを着実に進めるとともに、阪神・淡路大震災の経験と教訓を兵庫県内外に発信し、創造的復興の理念を継承することを目的としています。本債券の発行による調達資金は、兵庫県が取り組む下表の事業に充当されます。

区分	プロジェクト例
県土の強靱化、 防災・減災対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 公共施設、インフラ施設の耐震化・老朽化対策</li> <li>➤ 農業用水等にかかるため池防災対策</li> <li>➤ 無電柱化の推進</li> </ul>
災害対応力の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 次期防災情報システムの構築</li> <li>➤ 避難所生活環境の改善支援（トイレカーのモデル整備）</li> <li>➤ 次期消防防災ヘリの導入</li> </ul>



橋りょうの耐震化



農業用ため池（施工前・後）



避難生活環境の改善支援

< 詳細 >

銘 柄	兵庫県令和7年度防災ボンド公募公債
年 限	10年満期一括償還債
発 行 額	100億円
発 行 日	2025年7月23日

【参考】過去の大規模自然災害にかかる共済金お支払額（令和7年3月末時点）

令和6年度の主なお支払い	
① 令和6年1月 令和6年能登半島地震（石川・富山・新潟ほか）	122,810件 / <b>1,515</b> 億円 (令和5年度のお支払いを含む)
② 令和6年4月 令和6年4月ひょう害（兵庫・滋賀・岡山ほか）	16,769件 / <b>103</b> 億円
③ 令和6年7月 令和6年7月豪雨（山形・山口・秋田ほか）	1,532件 / <b>37</b> 億円
④ 令和6年8月 令和6年台風10号（鹿児島・宮崎・福岡ほか）	31,468件 / <b>130</b> 億円
⑤ 令和6年12月 令和6年度雪害（北海道・愛媛・新潟ほか）	4,530件 / <b>32</b> 億円

※「過去の主なお支払い」については、平成7年以降に発生した、支払い共済金額が1,000億円以上の自然災害を掲載しています。

過去の主なお支払い*	
① 平成7年1月 阪神・淡路大震災（兵庫・大阪・京都ほか）	101,535件 / <b>1,188</b> 億円
② 平成16年9月 台風18号（山口・熊本・福岡ほか）	284,564件 / <b>1,083</b> 億円
③ 平成23年3月 東日本大震災（宮城・福島・岩手ほか）	684,883件 / <b>9,377</b> 億円
④ 平成28年4月 熊本地震（熊本・大分・福岡ほか）	94,227件 / <b>1,487</b> 億円
⑤ 平成30年9月 台風21号（大阪・愛知・和歌山ほか）	231,648件 / <b>1,174</b> 億円
⑥ 令和元年10月 台風19号（神奈川・宮城・静岡ほか）	83,923件 / <b>1,016</b> 億円
⑦ 令和3年2月 福島県沖地震（福島・宮城・栃木ほか）	133,220件 / <b>1,098</b> 億円
⑧ 令和4年3月 令和4年福島県沖を震源とする地震（福島・宮城・岩手ほか）	188,018件 / <b>1,558</b> 億円

これからも、JA共済連は、農業と地域社会の持続的発展に貢献するとともに、地域社会を構成する一員としての社会的役割を果たせるよう努めてまいります。